

第46回 岡山歯学会総会・学術集会

第18回 歯科技工士セッションのご案内

テーマ「未来をつくる歯科技工—デジタルが変える日常」

演題「デジタル技工の現状と今後の展望」

講 師：吉次 範博先生（和田精密歯研株式会社）

歯科技工においてデジタル技工は今や欠かせない存在となった。
当社は2010年頃からジルコニア冠の普及を契機にCAD/CAMを導入し、社員の意識改革に苦勞しながらも取り組みを加速させてきた。
以降15年にわたりデジタル化を進め、近年はDX・AI技術の発展が歯科技工に大きな変革をもたらしている。
今回はその歩みとともに、2020年から 共同開発を進めてきたAICAD™を臨床に導入した効果や課題について、症例を交えて報告する。※抄録より

日 時： 令和7年 11月 30日 日曜日 10:00～11:50

場 所： 岡山大学病院 歯学部棟4階 応用講義室・基礎講義室

参加費： 無料



* 問い合わせ先

岡山大学病院 診療支援施設技工室 瀬島 淳一
E-Mail: sejima-j@cc.okayama-u.ac.jp
TEL: 086-235-6780

※車でお越しの方は駐車券がございますので受付へお申し出ください

協賛：岡山歯科技工研究会